



校長通信

No.18 令和2年12月15日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

早くも12月半ばとなり、年の瀬も押し迫って来ました。冬至も近づき、日照時間が本当に短くなりました。私の日課、朝5時半の5kmランニングも、ヘッドライトと反射ランニングタスキが必須アイテムとなりました。部活を終えての生徒の下校も、暗くなってしまいます。事故に気を付けて、下校するよう指導していますが、各ご家庭でも、お声かけくださいますようお願いいたします。

《和歌山市中学生駅伝大会・男女とも見事入賞！》

12月12日（土）紀三井寺公園において、第73回和歌山市中学校駅伝競走大会が開催され、本校から男女それぞれ1チームずつ出場しました。暖かい好天に恵まれ、絶好のコンディションのもと、男女とももてる力を十分に発揮し、タスキをしっかりとつなぎ、男子第2位、女子第8位に入賞しました。特に、男子は3つの区間において、区間賞をとり、そのうち2区間は、大会新記録を打ち立てました。



河北中学校の代表として、出場してくれた選手の皆さん、お疲れさまでした。素晴らしい走りに感動しました。

《第2回学校運営協議会を開催しました》

12月11日（金）2回目の学校運営協議会を開催しました。校長通信第11号でもお知らせしましたが、7月28日に実施した第1回学校運営協議会では、学校運営基本方針の4つの柱、確かな学力の向上に向けた取組、豊かな心を育成するための取組、健やかな体を育成するための取組、地域とともにある学校の取組について、委員の方々から承認を受けました。

今回の第2回協議会では、校長から進捗状況を説明した後、子どもたちの学習している様子を参観、その後、協議で成果や課題について話し合いました。委員の方々から、「生徒が気持ちよい挨拶をしてくれた。たいへん落ち着いて学習していた。授業は、パソコン等を使用し、視聴覚を通して、わかりやすい指導であった。」などの感想をいただきました。また、マスクを使用した授業の中、指導者がよりはっきりと大きな声で指導すること、パソコンを使用する授業の長所・短所があるので、黒板やその他の教材・教具も随時、適切に使用すること、より整った学習環境とするため、掃除用具等の整理を徹底することなどの、ご提言もいただきました。

これらのご意見・ご提言を受けて、より一層充実した学校づくりに向けて、実践を進めて行きます。来年、3月に、第3回学校運営協議会を開催し、1年間の取組について評価をしていただきます。